

Shiny

滋賀県立精神医療センター地域生活支援部デイ・ケア

〒525-0072 滋賀県草津市笠山8丁目4-25

TEL 077-567-5011 FAX 077-567-5033

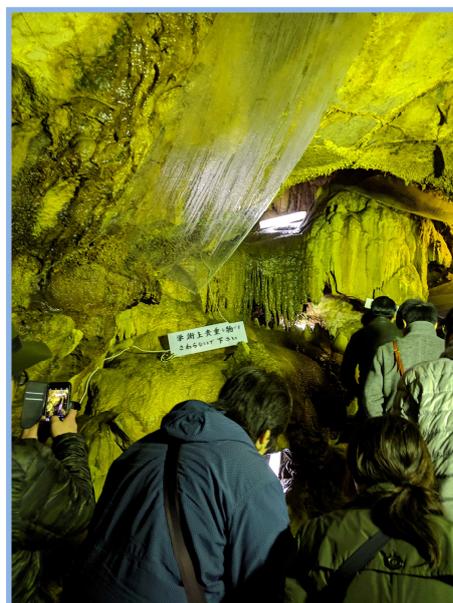
◆ 平成30年度 バスレク「郡上八幡へ行きまっしょい！」

3月15日(金)におよそ3年ぶりとなるバスでのレクリエーション、「バスレク」を行いました。今回のバスレクは、行き先や行程を決める段階からプログラムの中でメンバーが中心になって決めていきました。

今回の行き先は岐阜県郡上八幡市。企画したメンバーグループによると「おそらく皆が行ったことのない場所へ行こう!!」との理由で決まった今回のバスレク。行きバスの中から企画グループが皆を楽しませようと様々な催しを考えてくれました。NGワードしりとり、タイムアタックゲーム、カラオケ等々。そうこうしている内に郡上八幡市に到着。

昼食にそばを食べた後は、城下町散策班と郡上八幡城班に分かれ、それぞれに楽しみました。その後は、大滝鍾乳洞にバスで移動。まるで迷路のように入り組んだ洞窟を探検隊気分堪能しました。帰りのバスは皆さすがにお疲れモードではありましたが、久しぶりのバスレクを皆心行くまで楽しまれました。

中心となって企画してくださったバスレク班の皆様、ありがとうございました。



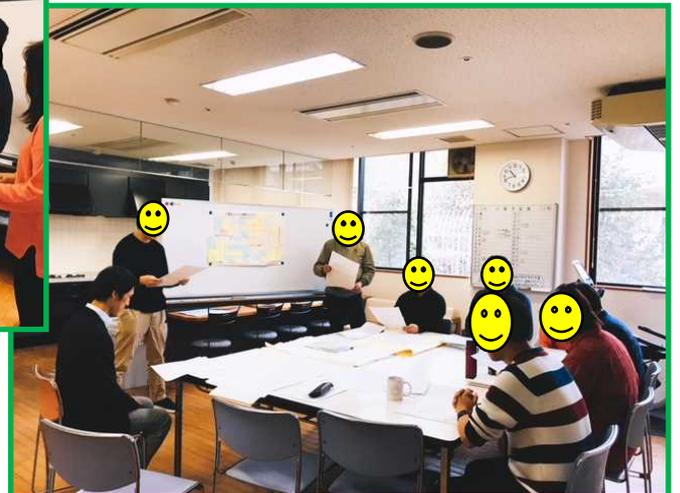
◆ 平成30年度 とにかく〇〇プログラム

今年度は毎週木曜日の午前中に、主に就労について学ぶ「とにかく〇〇プログラム」を行ってきました。このプログラムには、ハローワーク草津の精神障害者雇用トータルサポーターにも月に2回入ってもらい、就労についての基礎知識を学ぶだけでなく、就労への不安や焦りなど、参加するデイケアメンバー同士で思いを話し合うなど多岐にわたる内容で運営してきました。4～9月までの前期では、実際に会社見学に行ったり、模擬面接を実施するなど、就労を想定した内容で展開してきました。10～3月までの後期では、「働くために必要な力、大切なこと」をテーマに、3グループに分かれ研究していきました。

そして3月7日に各グループがこれまで研究した内容について発表会を行いました。研究の最初のテーマは「働くために必要な力、大切なこと」でしたが、それぞれのグループが話し合いを進めて行く中で、グループごとの特色が出た研究内容へと変化していきました。

各グループのグループ名と研究内容は、

- ・クロレッツ：「働くことの意義」
- ・秋ですよ～ダ：「一般就労と障害者枠就労のメリットとデメリット、障害者手帳取得のメリットとデメリットについての考察」
- ・ひまわり：「花(なりたい自分)を咲かせるためには・・・」



発表を聞いての感想は、「今日の発表で、今まで取り組んできた事への意味を改めて実感できました」「3グループそれぞれ違うテーマであったが、自己肯定感や自分を理解していくことの大切さが共通していて面白かった」といった声が聞かれました。

今回、グループで研究していくことを通して、それぞれに感じる「働くために必要な力、大切なこと」が明確になっていったかと思います。

◆ 家族の会 特別回



3月13日(水)にデイケア家族の会特別回「社会の一員への道のり」が開催されました。
デイケア家族の会自体は2ヶ月に一度のペースで開催されていましたが、今回は特別回として、デイケアOBとその家族のお2人にお話していただきました。

当日は家族だけでなく、デイケアメンバー8名も参加され、総勢31名とたくさんの参加者を前に、当事者としての病気に至った経緯やその当時の思い、苦しかったこと、病気と向き合ってきたこと、回復の過程について、そして支える家族としての思い、その回復過程での不安や希望について、それぞれの言葉でお話していただきました。

普段は当事者ご本人の話やご家族の話を聞く機会があっても、当事者とそのご家族の話を一度に聞く機会は珍しく、参加された方々からは「本人さんの話も参考になりますが、家族の話もどう対応したらいいのかの参考になるので助かります。」「ご本人の視点と家族様の視点と両方お聞きできて良かったです。」「家族の人の話も併せて聞けたので、今後自分たち家族にも希望が持てました。」「お母様の話が今の私の気持ちと共感する話が沢山ありました。」といった感想をいただきました。お二人が自身の経験をしっかりと振り返り言葉として伝えていただいたことで、病状が安定しない当事者を支えているご家族にとっては、大きな励みとなったかと思えます。

◆ 平成30年度デイケア修了式「かどでの会」

今年度でデイケア利用期限3年を迎え、卒業されるメンバーの修了式「かどでの会」が3月22日に開催されました。

修了式「かどでの会」は現在デイケア利用中のメンバーが中心となり、2か月余りの時間をかけて企画、準備をしました。

今年度は修了式を迎えるメンバーが1名だけでしたが、その分、デイケアメンバー、スタッフの有り余る思いと力が注がれた式になりました。

当日は修了するメンバーにちなんだものまねクイズや、高橋優さんの「福笑い」を修了するメンバー風にアレンジした「引き笑い」を歌うなど、涙あり、笑いありの大変楽しい式となりました。

今回の修了式のために一生懸命準備をし、ステキな企画を考えてくださったメンバーの皆さま、ありがとうございました。

